

災害訓練を行いました

透析災害訓練は、透析患者様の命を守るために非常に重要です。災害が発生した際に、透析治療を受けられない状況が長期化すると命に関わるため、平時からの備えが不可欠です。

透析災害訓練の目的と実施

災害訓練は、患者様の安全と安心を目的に実施しています。当院では12月7日(日)に参加希望患者様を交えた災害訓練を実施しました。

準備..災害対策マニュアルの作成、災害動

訓練内容..地震発生時の身の安全の確保、

緊急離脱、避難誘導

危機意識の向上..訓練への参加で、スタッフ

や患者様の危機意識の向上を目指す

ベッドサイド訓練と患者指導

透析治療中に災害が発生した場合、患者様自身で身を守る行動を取ることが求められます。

地震発生時..

。揺れが収まるまで針が抜けないよう

に血液回路をしっかりと握り、ベッド

柵につかまって振り落とされないようにします。

。落下物から身を守るため、頭から

布団をかぶります。

緊急離脱..

透析を行います。



患者様との情報共有と連携

災害時には、患者様、ご家族、透析施設、行政の三者が正確な情報を共有することが非常に重要です。

1週間分を目安にした備蓄がある。

備蓄..

医療物資の配送が滞ることを想定し、
や設備の稼働を維持する。



愛媛県公式ホームページ..
災害に備えよう

えひめの防災ポータルサイト
活用の推奨

自分の身は自分で守る
知識と力を身につけましょう



握る
かぶる
つかむ

1月号

2026(令和8)年

Vol.35

設備面での災害対策

当院では、災害時にも透析治療を継続できるよう、設備面でも様々な対策を講じています。

耐震対策..

。透析の機械のキヤスターはロックを

せずフリーにしておく。

透析ベッドのキヤスターはロックのみ行い、床に固定しない。

透析液供給装置や水処理装置は床にアンカーボルトで固定する。

。本棚や整理棚など転倒しやすいものは固定具で固定する。

ライフラインの確保..

。貯水槽を設置し、透析に必要な水を確保する。

。非常用電源を配備し、停電時も通信や設備の稼働を維持する。

。患者会での取り組み..各都道府県の腎臓病患者会でも、避難訓練や災害時伝言ダイヤル(171)の利用方法に関する勉強会、防災マニュアルの作成など、透析患者様の防災対策に力を入れています。

・透析条件カード..患者様の透析条件が記録されたカードを携帯することで、他の透析医療機関や避難所でスムーズに透析を受けられるようになります。このカードは、毎月更新しています。

地域連携とその他

・災害拠点病院..近隣で災害が発生し、自施設で透析が困難な患者様の受け入れ(支援透析)に対応できるように準備しています。その場合、当院患者様にもご協力をいただくことがあります。



地域連携とその他

・透析条件カード..患者様の透析条件が記録されたカードを携帯することで、他の透析医療機関や避難所でスムーズに透析を受けられるようになります。このカードは、毎月更新しています。

地域連携とその他

・透析条件カード..患者様の透析条件が記録されたカードを携帯することで、他の透析医療機関や避難所でスムーズに透析を受けられるようになります。このカードは、毎月更新しています。